

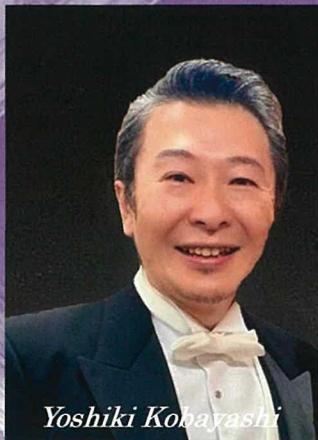
国立音楽大学山梨同調会 50周年記念コンサート

くにたち四銃士♪夢の競演!

山梨が生んだ熟男 演奏家たちが奏でる愛の調べ
じゅくだん



ピアノ
小佐野 圭



バリトン
小林 由樹



テノール
渡辺 文智



バス・バリトン
山下 浩司

Program

レスピーギ
O. Respighi

トゥリーナ
J. Turina

シューベルト
F. Schubert

ベートーヴェン
L.v. Beethoven

その他 オペラ重唱

古の歌に寄せて
Sopra un'aria antica

歌のかたちの詩
Poema en forma de canciones

音楽に寄す
An die Musik D547

ソナタ第14番 嬰ハ短調 Op.27-2 “月光”
Sonata No.14 Op.27-2 “Moonlight”



ピアノ
志茂貴子
Takako Shimo

2021 9/19 (日)

開場 13:00 開演 13:30
甲斐市双葉ふれあい文化館

〒400-0105 甲斐市下今井 230 Tel:0551-20-3660

チケット:前売 2,000 円 (当日 2,500 円)
(未就学児入場不可)

・会員先行販売:7月1日より
・一般前売販売:8月1日より

ウェルカムコンサート開催! (入場無料)

当団は記念コンサートの前に会館ロビーにて
ウェルカムコンサートを開催予定です。
こちらはどなたでもご自由に入場できます。

■演奏時間 12:20より ■場所:ロビー

■出演:神田将吾(クラリネット)
神田愛子(クラリネット)
飯室志津香(サクソフォーン)
山口敬太郎(ホルン)
曲淵俊介(パーカッション)

*入場の際はマスクの着用をお願いします。 37.5°以上の発熱のある方は入場をご遠慮下さい。

■プレイガイド: YCC 県民文化ホール 055-228-9131 内藤楽器本店 055-235-7110 カワイ甲府ショップ 055-241-9220

■お問い合わせ: 山梨同調会 50周年実行委員会事務局 090-2448-3501(海野) Mail:kunionyamanashi@yahoo.co.jp

主催: 国立音楽大学山梨同調会

後援: 国立音楽大学 国立音楽大学同調会 山梨日日新聞社 山梨放送 テレビ山梨

Profile



小佐野 圭 (ピアノ) Kei Osano

山梨県立吉田高校、国立音楽大学を経て同大学院修了。1980 年武岡賞受賞 2017 年芙蓉文化賞受賞。在学中から演奏活動を開始した。東京で定期的にソロ・リサイタルを行うほか、国内のオーケストラと数多く共演し、全国各地で演奏活動を行なっている。

日本国内のみならず、ドイツ（マンハイム）、フランス（パリ）等、海外にも活動の場を広げ演奏活動を行っている。2013 年に韓国（釜山）で開催された日韓親善音楽会に招聘され、釜山文化会館にてデュオリサイタルを開催。2005 年から 2012 年までベートーヴェンのピアノソナタ全曲リサイタルを実施し、成功裏に終えた。また 2016 年と 2017 年にはバッハ平均律クラヴィーア曲集全曲（第 1 卷、第 2 卷）リサイタルを開催した。

ソロ活動の他、94 年に小佐野実穂と“デュオおさの”を結成し DUO 活動を行っている。

また、近年は異分野との芸術融合としてバレエダンサー、演出家の堀内充氏と共に演じ、活動している。玉川大学芸術学部教授、国立音楽大学非常勤講師。

小林 由樹 (バリトン) Yoshiki Kobayashi



甲府東高等学校、国立音楽大学卒業。日本音楽コンクール 3 年連続入選。イタリア声楽コンコルソ金賞。山梨県民オペラ『フィガロの結婚』アルマヴィーヴァ伯爵役でオペラ・デビュー。その後、日本オペレッタ協会や東京オペラプロデュースの公演で舞台経験を積み、2004 年からは新国立劇場にデビュー、『カルメン』エスカミーリオ、『椿姫』ドウフォール男爵、『蝶々夫人』ヤマドリ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』アルフィオ、『ばらの騎士』ファーニナル役などを当り役に出演を重ね、ファビオ・ルイージを始め世界のマエストロと共に演じた。

2017 年からは二期会に所属し、ヴィリー・デッカー演出『トリスタンとイゾルデ』『サロメ』、宮本亞門演出『金閣寺』『蝶々夫人』など、話題作への出演が続いている。

コンサート歌手としてはバッハ『クリスマス・オラトリオ』、ヘンデル『メサイア』、ベートーヴェン『第九』、オルフ『カルミナ・ブランナ』などのバリトン・ソロを務める。これまでに藤巻信夫、田口興輔、渡辺誠、アッリーゴ・ポーラ、ジャンフランコ・パステイネ、松本美和子の各氏に師事。現在、二期会会員、日本音楽連盟会員

渡辺 文智 (テノール) Fumitoshi Watanabe



富士吉田市出身。県立吉田高等学校卒業。1989 年 3 月に国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。1991 年 3 月に日本オペラ振興会第 10 期オペラ歌手育成部修了。同新人演奏会に出演。声楽を渡辺公男、渡辺多津彦、田口興輔の各氏に師事。1992 年 9 月よりイタリアのミラノに留学。故マリア・カルボーネ、ガブリエレ・ピサーニ、故アッリーゴ・ポーラ、故ジュリアーノ・チアンヌッラ、ニコラ・マルティヌッチの各氏に師事。山梨県民オペラ「魔笛」のタミーノでオペラデビュー。その後朝霞市民オペラ（後のオペラ彩）でも同役を歌う。山梨県民オペラ「カルメン」のドン・ホセ、渋谷シティオペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」のトゥリッドウ役にて好評を得る。

演奏会ではモーツアルト「戴冠ミサ」、ヴエルディ「レクイエム」ベートーヴェン「第九」等のソリストを務める。

現在新国立劇場合唱団契約メンバー。藤原歌劇団正団員。

山下 浩司 (バス・バリトン) Koji Yamashita



笛吹市石和町出身。国立音楽大学卒業。同大学大学院歌曲専攻修了。

その後ザルツブルク及び、ウィーン国立音楽大学にて研鑽を積む。

オペラでは東京二期会、サイトウキネン・フェスティバル松本、小澤征爾音楽塾プロジェクト特別演奏会、東京のオペラの森、東京・春・音楽祭、新国立劇場、日生劇場、東京二期会・神奈川県民ホール・びわ湖ホールの共催オペラ等、次々と注目の公演に出演を重ねる。宗教曲およびコンサートのソリストとしても全国各地で活躍している。

2014 年度は国立音楽大学長期国外研究員として一年間ニューヨークで研究活動をした。

国立音楽大学准教授。二期会会員。

志茂 貴子 (ピアノ) Takako Shimo



国立音楽大学付属中学校・高校を経て国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。

1993 年よりウィーンへ留学。ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ伴奏科にて研鑽を積む。

ウィーン国立大学主催の夏期講習にてラルフ・デーリング氏のクラスコレベティを務める。

現在、二期会ドイツ歌曲研究会専属伴奏者、秋草学園短期大学講師を務める他、声楽、合唱伴奏者として活躍している。

斎藤和枝、三浦明子、伯田昭子、柳川 守、ノーマン・シェトラーの各氏に師事。